

L^AT_EX(4)

数学と情報処理

2005年7月11日

1 センタリングなど

センタリング `\begin{center} ~ \end{center}`
左寄せ `\begin{flushleft} ~ \end{flushleft}`
右寄せ `\begin{flushright} ~ \end{flushright}`

2 引用 (そのまま印字)

- `\begin{verbatim} ~ \end{verbatim}`
- `\verb[文字] ~ \verb[文字]`

`\verb+!"#$%&'()*~<>{}+ ==> !"#$$%&'()*~<>{}`

3 配列・行列

正直なところ L^AT_EX での配列や行列の表記は洗練されているとは言い難いので、例示のみに留めます。あとは書籍などを参考にしてください。

```
\begin{center}
\begin{tabular}{|l|c|r|}
\hline
山名 & 山地名 & 標高 (m) \\
\hline
エベレスト (チヨモランマ・サガルマータ) & ヒマラヤ & 8848 \\
K2 (ゴッドウィンオースチン) & カラコルム & 8611 \\
カンチェンジンガ & ヒマラヤ & 8586 \\
\hline
\end{tabular}
\end{center}
```

⇒

| 山名 | 山地名 | 標高 (m) |
|-----------------------|-------|--------|
| エベレスト (チョモランマ・サガルマータ) | ヒマラヤ | 8848 |
| K2 (ゴッドウィンオースチン) | カラコルム | 8611 |
| カンチェンジンガ | ヒマラヤ | 8586 |

```
\[
\left(
\begin{array}{ccc}
a_{11} & a_{12} & a_{13} \\
a_{21} & a_{22} & a_{23} \\
a_{31} & a_{32} & a_{33}
\end{array}
\right)
\right)
```

⇒

$$\begin{pmatrix} a_{11} & a_{12} & a_{13} \\ a_{21} & a_{22} & a_{23} \\ a_{31} & a_{32} & a_{33} \end{pmatrix}$$

4 画像取り込み

EPS もしくは PDF 形式で画像ファイルを用意してください*1。いろいろややこしいので例示のみ、あとは書籍などを参考にしてください。

```
\documentclass{jarticle}
\usepackage{graphicx}

\begin{document}
...
\begin{figure}
\caption{説明文}
\sclaebox{比率}{\includegraphics{ファイル名}}
\end{figure}

\end{document}
```

*1 残念ながら MuPAD Light ではこれらの形式では画像を保存できないようです… Pro を買いなさい、ということなのかな？

図1 MuPAD のグラフ (画面キャプチャ)

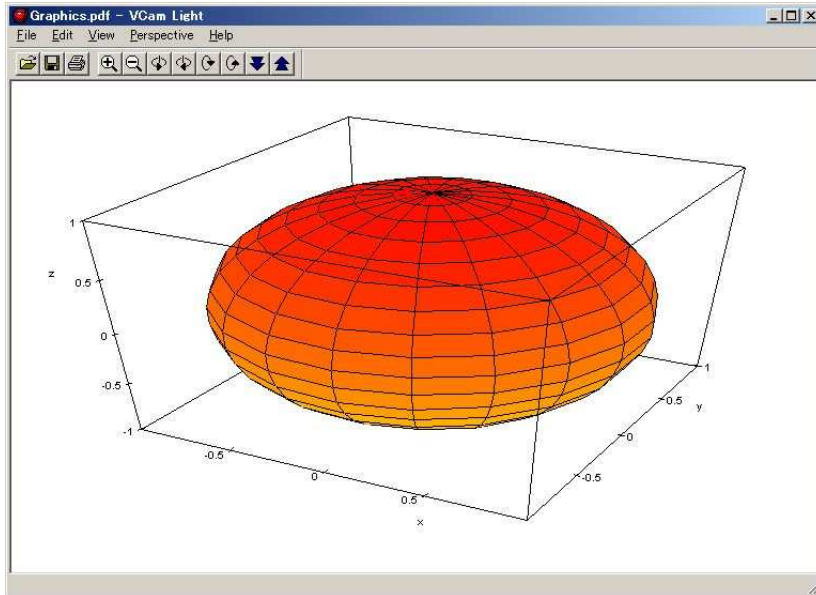


図2 Google Earth

